

会 議 議 事 録 (抄)

会 議 名	専門学校東京テクニカルカレッジ 第1回 建築系教育課程編成委員会		
開 催 日 時	令和3年7月26日(月) 15時00分～17時00分		
会 場	専門学校東京テクニカルカレッジ 地下1階テラホール、5階502教室		
参 加 者	外部委員：4名		内部委員・学内関係者：4名
	＜外部委員：4名＞ (順不同・敬称略、役員は委員名簿参照) 稲村健一（株式会社稲村デザイン建築研究所） 荻野敦 （清水建設株式会社） 佐藤剛 （一級建築士事務所 A-SA 工房） 山本治 （西松建設株式会社） ＜内部委員：4名＞ 杉本安雄（専門学校 東京テクニカルカレッジ 建築監督科科长） 野上和裕（同 建築科科长、議長） 鈴木昇 （同 建築科夜間（建築士専科）科长） 山下光成（同 建築監督科教員、書記）		
会 議 録	＜第一部 全体会＞ 15:00～15:30 地下1階テラホール 1. 校長挨拶 専門学校東京テクニカルカレッジ校長 白井雅哲 2. 委員のご紹介 3. 令和2年度事業報告 ① 学生募集に関する報告 ② 教務・就職に関する報告 ③ 授業の問題発見・改善手法に関する報告 ④ 学習成果の見える化に関する報告 ⑤ 新科2科の設立に関する報告 ⑥ 専門人材未来会議に関する報告 ⑦ リアルジョブプロジェクトに関する報告 ⑧ 高等教育無償化およびリカレント教育に関する報告 4. 令和3年度事業計画 ① 学生募集に関する方針 ② 教務指標に関する方針 ③ 授業の問題発見・改善手法の開発に関する方針 ④ 学習成果の見える化に関する方針 ⑤ DX社会をワクワクさせる学校づくりに関する方針 ＜第二部 系別分科会＞ 15:40～17:00 5階502教室 1. 議長挨拶（野上） 2. 各委員の職域確認 【外部委員】 稲村氏：ゼネコン設計部にて公共建築等を多数、独立個人事務所 荻野氏：ゼネコンにて長年現場監督、現在は施工図センター、BIM推進事業にも携わる 佐藤氏：設計事務所にて設計業務を中心に実務多数、独立個人事務所 山本氏：ゼネコンにて長年現場監督、現在採用・育成に携わる 【内部委員】 杉本：科長職で建築監督科を担当（設計・施工の両分野で実務多数） 野上：科長職で建築科を担当（卒業直後から本校の教育に携わる） 鈴木：科長職で建築科夜間を担当（設計・監理業務を中心に実務多数） 山下：教員職で建築監督科に在籍（施工業務を中心に実務多数）		

会 議 録	3. 各科の概要説明（建築監督科→夜間建築科→建築科の順で説明を実施） カリキュラムチャート等を基に概要説明を行った後、各科が抱えている問題・疑問点について全体で共有を図った。 ① 建築監督科（杉本） ・ 建築系技術者として、現場管理上必要な電気設備知識と管理ポイント ・ 近年の女性技術者増加に伴う建設業界の変化や方向性 ② 建築科夜間（鈴木） ・ 90分2コマ/日という限られた時間の中で行う製図実習の効率化 ・ 取り組むべき実習授業の目標（設計課題の設定） ・ 建築士法改正に伴う一級建築士指定科目への対応 ③ 建築科（野上） ・ 1年生製図実習課題の見直し ・ BIM関連カリキュラムの方向性 ・ 建築士法改正に伴う一級建築士指定科目への対応 ④ 全科共通 ・ DXを含めた新技術に対する教育の方向性 4. 意見交換 縮約された現状カリキュラムに新技術を追加する余白が本当に存在するのか。（荻野委員） 新技術関連の内容をカリキュラムに落とし込む議論を行う以前に、現状カリキュラムの精査が必要となるのではないかと。（荻野委員、山本委員） 現状の手書き製図実習では、フリーハンドによる作図に焦点を置いた指導方針となっているが、建築士試験を見据えた場合、製図板を用いた作図というのも重要になってくるのではないかと。（佐藤委員） 新入・若手社員が現場実務経験を積み上げていく際、学生時代に勉強した内容が実務に直結していることが専修学校専門課程のアドバンテージ部分であることから、カリキュラムの精査については、新入・若手社員の目線に合わせる必要があると思う。（山本委員） 学生に高い技術を身に付けさせることも大事であるが、学生時代に得た知識や技術力というのは、実務レベルで俯瞰するとその大部分が基本的な事項であり、常識的なものだということも認識させる必要があると感じている。（稲村委員） 設計者及び工事監理者の違いについて、定義や認識を高めて欲しい。（稲村委員） その際、（公財）建築技術教育普及センターが、建築主・設計者・工事施工者等が工事監理に関する理解を深めることを目的とした「工事監理ガイドラインの手引き」を出版しているので活用していただきたい。（稲村委員） 学生の能力・力量が数値として見える化できるS-P表が、オンラインでいつでも利用できるようなになれば効率的な学習・指導を行えるようになるのではないかと。（稲村委員） 5. 配布資料 ・ 建築監督科：カリキュラムチャート（A3×1枚） ・ 建築科：カリキュラムチャート（A3×1枚） ・ 建築科夜間：建築製図実習授業の授業目標・設計課題について（A4×1枚） 建築設計実習科目・実習内容（A4×1枚） ・ 全科共通：企業ニーズ調査のためのキーワード抽出シート（A3×1）
--------------	---